

県職交渉（7月交渉）概要

- 1 日時 令和5年6月28日（水）
- 2 場所 審理審問室
- 3 出席者 【当局】行政経営部長、人事課長外
【組合】委員長、副委員長、書記長外
- 4 議題 欠員・休職等、時間外勤務、大卒一次合格

項 目	組 合 主 張	当 局 回 答
欠員・休職等	<ul style="list-style-type: none"> ○現時点の長期病休や休職の状況はどうか。 ○病休、休職の原因の分析はしているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○長期病休 27 名、休職 42 名だ。 ○特に 20 代が増えている。新規採用職員等へのメンタルヘルス研修でストレスの原因を知ってもらい、早めの相談など話をしている。
時間外勤務	<ul style="list-style-type: none"> ○4月、5月の時間外の状況はどうか。 ○産業医面談は（該当者の）全員が受けているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○平均は昨年度より減っているが、個々の状況も見えていく。 ○受けている。
大卒一次合格	<ul style="list-style-type: none"> ○サミットが終わって、何人くらい戻ってくるのか。 ○獣医師の公募割れについて、どう受け止めているのか。 ○1 次合格に向けた思いはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○現在、県職員は外務省への派遣を含め 26 人の体制だが、7 月 1 日からは 11 人としたい。 ○関係局のリクルートにもかかわらず、公募割れしている。他県も苦しんでいる状況だ。引き続きリクルートは必要だし、就職情報サイトなどにも掲載していきたい。 ○最大限の合格を出してもらえるよう人事委員会に働きかけたい。